

ともに生きる



プラごみゼロ

環
境

かめおか

～世界に誇れる環境先進都市・亀岡市～

No.002

2021

特集号



一人ひとりの力と、ともに生きる

エコウォーカー事業
エコウォーカーキッズ・チャレンジプログラム

まちと、ともに生きる

リバーフレンドリーレストラン・給水スポット

企業と、ともに生きる

亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止・・・その後

未来のために、ともに生きる

プラごみゼロ
への挑戦
とともに生きる



ともに生きる

一人ひとりの力と、ともに生きる

エコウォーカー事業

新感覚の清掃活動 エコウォーカー事業

エコウォーカーは、それぞれが自由な時間やタイミングで、気軽にウォーキングなどをしながらごみ拾いを行う、新感覚の清掃活動です。

緩やかなネットワークを広げ、みんなで意識を共有して、効果的で持続可能な活動を実施。ポイ捨てごみのない快適で清潔なまちづくりを実現しようとはじめたこの取り組は、今や1,000人を超える皆さんが活動する大きな輪となっています。

登録者は随時募集中！

登録者には、亀岡市エコウォーカーの活動の目印として、特製のHOZUBAGや亀岡市と包括連携協定を締結しているBRITAJAPAN(株)から提供いただいた浄水ボトル、トングなどをお渡ししています。



2018年12月、亀岡市は、「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発信しました。

その第一歩となるプラスチック製レジ袋の削減に向け、役目を終え廃棄されるパラグライダーの生地からおしゃれなエコバッグをつくる「KAMEOKA FLYBAG Project」をかめおか霧の芸術祭とのコラボレーションにより展開しました。

そして、ファッションブランドTHEATRE PRODUCTIONSによって商品化され、アップサイクルブランドHOZUBAGが誕生しました。

エコウォーカーキッズ チャレンジプログラム

エコウォーカーキッズはじまっています！

「ほくたちわたしたちは、生き物と魚を守るためにがんばります。みんなでがんばるぞ！エイエイオー！」

元気な掛け声とともにじまった、エコウォーカーキッズ・チャレンジプログラムは、「チャレンジ宣言」をした園児が、お散歩の時間などで、自然に触れあい、楽しみながらごみ拾いをする活動です。

「亀岡型自然保育」をスタートした保津保育所では、保津川の自然環境を活かした特色ある取り組みを実施しています。

次代を担う子どもたちが、将来にわたり環境を守り育てる「こころ」が育まれることを願って、全市に活動の輪を広げていきます。



HOZUBAGには、水が海から雲になり、やがて雨として山に降り、川を流れて海に着くように、とても当たり前で自然な循環をHOZUBAGがやさやかに生み出します。というメッセージが書かれています。

環境×経済の好循環を生み出した象徴として海外でも人気を集めています。



まちと、ともに生きる

～私たちが選んだもので未来はつくられる～

いつでも、どこでも「亀岡のおいしい水」プロジェクト

亀岡盆地が育んだ亀岡の水道水は、地下40メートルからくみ上げています。ミネラル成分や炭酸ガスが溶け込んだ地下水そのままの「おいしい水」です。

亀岡市では、次なるステップとして、この貴重な自然の恵みをマイボトルに注ぎペットボトルを削減するプロジェクトを進めています。現在、その想いに賛同いただいた市内店舗を亀岡のおいしい水ス



この店舗はキッチンカー(移動販売)です。

- 30 焼きたてデニッシュパー専門店 ネコのしっぽ®ネコのしっぽ3号
- 31 まるよこ食堂
- 32 HOME TOWN foodtruck deri
- 33 さつまキッチン

ポットに登録、45カ所に広がっています。また、公共施設7カ所、全ての市立小・中・義務教育学校にもウォーターサーバーを設置しています。

これらの給水スポットは、my mizu (マイミズ) アプリで広く発信、「いつでもどこでも」「亀岡のおいしい水」がマイボトルに無料で給水できるまちを目指します。

アプリで水を探すという新しいライフスタイルを提案する

mymizu mymizu (マイミズ) を開発した(一社) Social Innovation Japanは、世界中の環境の持続可能性を実現するための活動を推進する日本初無料給水アプリの運営などを行っています。亀岡市と「かめおか未来づくり環境パートナーシップ協定」を締結しています。



お店の詳細は亀岡市ホームページからご確認ください。

亀岡市給水スポット 検索

亀岡のおいしい水プロジェクト登録店

- | | | |
|-----------------|--------------------------|-----------------------------------|
| 1 ポポクラブファミリー | 12 Kyoto Flour Art Cheko | 23 KAMEOKA FOOD kitchen |
| 2 日替店長カフェ | 13 ㈱くらしの店丹和 | 24 お好み焼・鉄板焼 ふうふう |
| 3 ベーカリー&カフェぱずてる | 14 日本舞踊 川勝流 | 25 自衛隊亀岡募集案内所 |
| 4 あずきの里(株) | 15 機能回復ジム メディカルアート | 26 コリアンキッチンヌナ |
| 5 アミッチ | 16 宗教法人大本・人類愛善会 (丹波亀山城址) | 27 シエスタ・花ぐるま (イオン亀岡店3階) |
| 6 魚留 大井本店 | 17 さか井食堂 | 28 令和食堂 正福 |
| 7 &laboratory | 18 ホルモン 亀山 | 29 ベーカーシェフ亀岡店 (イオン亀岡店1階) |
| 8 サロン・ド・はる | 19 森謙造園株式会社 | 30 焼きたてデニッシュパー専門店 ネコのしっぽ®ネコのしっぽ3号 |
| 9 丹波四季菜料理 宮本屋 | 20 ハワイアンカフェホヌ | 31 まるよこ食堂 |
| 10 魚留 河原町店 | 21 世界のさめき亭製麺所 | 32 HOME TOWN foodtruck deri |
| 11 峰山 | 22 まるちゃん | 33 さつまキッチン |

リバーフレンドリーレストラン登録店

給水もできます

- 1 cafe nouka
- 2 京 FUJIHARU カレー
- 3 へき亭
- 4 KIRI CAFÉ
- 5 Café de MOTHERS
- 6 ATLR CAFÉ(アトリエカフェ)
- 7 Round Garden ネコのおんがえし
- 8 いさみ
- 9 京料理 松正
- 10 パティスリーペルル
- 11 Amour(アムール)
- 12 寿司・お食事処 はっとり

リバーフレンドリーレストランプロジェクト



保津川下りの船頭さんによる清掃活動から始まった、亀岡市の環境への取り組み。この流れをもとにスタートした新たな取り組みが「リバーフレンドリーレストランプロジェクト」です。アメリカのサーファーから始まった海の環境を守るプロジェクト「オーシャンフレンドリーレストラン」から着想を得て、川に流れ込むプラスチックごみを削減するなど環境に配慮した一定の条件を満たすお店を

「リバーフレンドリーレストラン」に認定し、広く情報を発信。保津川の環境を守りながら、世界の海洋プラスチック汚染の問題にアプローチします。

子どもたちに引き継ぐ未来のために、「私たちは、選択して消費する」という意識を持ち、社会全体で「使い捨てプラスチックごみゼロ」を目指します。



レストランの詳しい情報はWEBサイトでご確認ください。随時更新しています。

登録店 募集中! 亀岡市プラごみゼロ 検索

企業と、ともに生きる

たくさんの方の企業と、ともにプラごみゼロに向け取り組んでいます。今、亀岡ブランドに全国の企業が注目しています！



● 京都信用金庫



● 株式会社ユニクロ 亀岡店



● 株式会社イオン リテール株式会社



● 株式会社ハートフレンド (フレスコ)



● 協同組合亀岡ショッピングセンター (アミティ)



● 京都タクシー株式会社 新京都タクシー株式会社



● 株式会社やまむらや



● 株式会社マツモト

レジ袋削減
エコバッグ持参率 100%を目指す



● 日本マクドナルド株式会社



● 株式会社平和堂



ともに生きる
プラごみゼロ

教育
子どもたちの心を育む



● ソフトバンク株式会社



● BRITA Japan 株式会社



● 株式会社 DESIGN WORKS ANCIENT



● 一般社団法人 Social Innovation Japan

ペットボトル削減
プラごみゼロを目指す



● 第一生命保険株式会社



● タイガー魔法瓶株式会社



● ウォータースタンド株式会社

亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止…その後

全国初!

プラごみゼロを目指して

2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロのまちを目標とし、「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を行っています。

そして令和3年1月から、市内の事業所でのプラスチック製レジ袋の提供を有償無償を問わず禁止にしています。

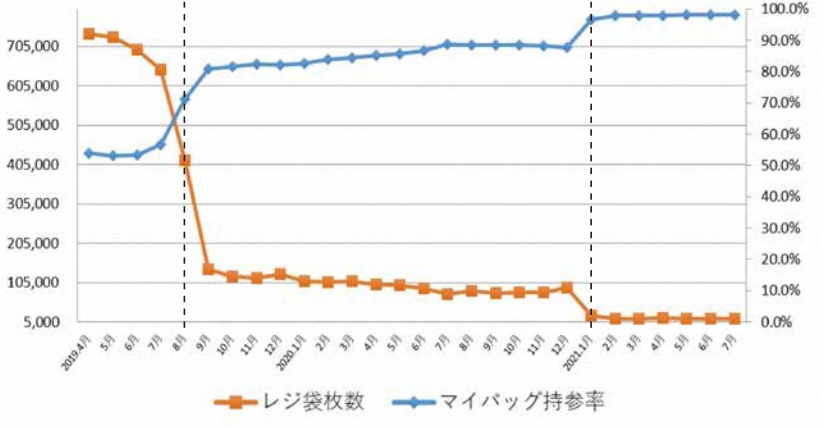
マイバッグ持参率98%!

50人中49人はお買い物などの際にマイバッグを持参しています。これは、皆さんの高い環境意識を現した結果です。目標のマイバッグ持参率100%をみんなで達成するため、引き続きマイバッグをお持ちいただきますようお願いいたします。

次はペットボトル!

今回の調査で、大きな割合を占めたのは、ペットボトルでした。次はペットボトル削減のためマイボトルの普及をはじめとした取り組みが必要です。

マイバッグ持参率・レジ袋枚数の状況

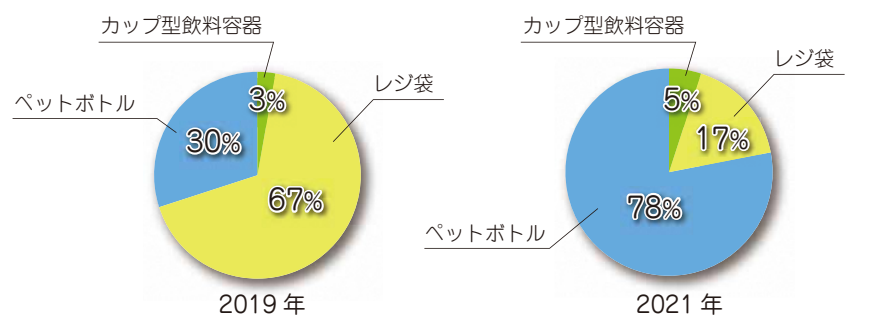


プラスチック製レジ袋 ゴミの量が減った!

NPO法人プロジェクト保津川の皆さんが全国川ゴミネットワーク「水辺のごみ見つけ!」保津川の川ごみ調査の結果、2019年と2021年とで比較しました。

ごみの全体に占めるプラスチック製レジ袋の割合は、67%から17%に減少しました。

全国川ごみネットワーク「水辺のごみ見つけ!」保津川の川ごみ調査結果



(データ提供: 特定非営利活動法人 プロジェクト保津川)

みんなでつくる環境拠点施設



保津川のほとり、保津川下りの乗船場やJR亀岡駅前のかめきたサンガ広場に近い場所に亀岡市の環境の拠点となる施設づくりを進めています。

今までに2回のワークショップを開催し、約120人がいろいろなアイデアを出し合い、何が必要かを真剣に考えました。

環境の下に多くの人々が集い、交流し、つながることで「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」を発信し、「環境」と「経済」、「社会」の三側面がつながるSDGs未来都市の実現を目指します。

郷土愛を育むエコラフティング

川の駅（千代川町）から保津川下り乗船場までラフティングをしながら、川ごみの現状を見て、ごみを拾うという体験型の環境学習を実施しています。

本年度はモデル校として千代川小学校で実施。この取り組みは、来年度以降全部の市立小学校に広がっていきます。

未来のために、ともに生きる

保津川下り体験乗船

市立中学校では、2年生を対象に保津川下り乗船による体験型の環境学習を実施しています。プラスチックごみの現状を知り、環境問題への認識を深め、「自らが取り組むとは何か」を考え、「自らの行動につなげられる心」を培うことを目指しています。



次代を生きる世代に自然環境を引き継ぐことそして、亀岡らしい地域性がまちのにぎわいを創り出し持続可能なまちづくりを進めることは今を生きる私たちの責任です。

亀岡市は、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む世界に誇れる「環境先進都市・亀岡市」の実現を目指しています。環境を切り口にしたさまざまな取り組みが私たちのライフスタイルの変化や新たな経済社会の仕組みづくりにつながり、さらに、そのことが亀岡の地域ブランド力の向上とふるさと亀岡を愛する心を育むことにつながっていく。そのようなまちづくりを進めます。

発行

亀岡市／環境先進都市推進部環境政策課
〒621-8501 亀岡市安町野々神 8 番地

TEL: 0771-22-3131 (代表)
FAX: 0771-22-3809



0120-960-871